

第34回 北前船寄港地フォーラム

in ひがし北海道・くしろ

「世界三大夕日に集う 食・人・歴史 ようこそ豊かな大自然に抱かれし宝の大地へ」

2024年(令和6年) 6月29日(土)

【時間】 午後1時～午後5時

【会場】 釧路市観光国際交流センター（釧路市幸町3-3）

KITAMAE-BUNE

【北前船寄港地フォーラムとは】

（一社）北前船交流拡大機構と各開催地が中心となり、江戸から明治にかけて日本の交易を支えた北前船ゆかりの土地の観光資源、歴史的遺産の魅力を発信しながら、地方同士の連携を深めることを目的に、平成19年から計33回開催。

【「ひがし北海道・くしろ」大会 開催趣旨】

北海道の東部は「諏訪大明神画詞」に「日ノ本」と書かれた地です。

江戸時代には、北海道厚岸町にあります国泰寺が設置され、江戸時代後期の廻船業者でありました高田屋嘉兵衛が活躍した最前線でした。

また、北前船で全国各地に運ばれた「昆布」や「魚肥」などの出発地であり、「富の淵源」の地でありました。

そこで「日ノ本」の中心であり「富の淵源」であります「ひがし北海道」を会場に、北前船寄港地フォーラムを開催することで、昆布をはじめとする食文化の発信、また、寄港地の連携と地域間交流を深め、それぞれの地域の発展に寄与できればと考えています。

【「ひがし北海道・くしろ」大会 開催内容】

① 対談「昆布物語総集編」（北前船と昆布の関係をあらためて探ります）

【登壇者(予定)】 浜中漁業協同組合 代表理事組合長 山崎 貞夫 氏

奥井海生堂（敦賀市 高級昆布専門店）代表取締役 奥井 隆 氏

② 「高田屋嘉兵衛を通じて北前船船主の大きな役割を探る」

【登壇者(予定)】 札幌大学 教授 川上 淳 氏

小樽商科大学 客員研究員 高野 宏康 氏

③ 「アドベンチャートラベルの聖地ーJR（ジモトレール）を利用した格別な体験へのご招待」

【内容(予定)】 釧路のATの魅力紹介、JRを使った「十勝」「オホーツク」「根室」から「釧路」へのモデルコース提案 等

【主な出席予定者の皆様（順不同）】

北前船寄港地フォーラム議長（作家）石川 好 氏 / 北前船交流拡大機構理事長 濱田 健一郎 氏
元観光庁長官 田端 浩 氏 / 前観光庁長官 和田 浩一 氏 / 日本スポーツ政策推進機構理事長 河野 一郎 氏
インデックス代表取締役社長 植村 公一 氏 / SGC代表取締役会長 土屋 豊 氏
木下グループ代表取締役社長 木下 直哉 氏 / 東映代表取締役会長 多田 憲之 氏
歌手 堀内 孝雄 氏 / 元芸能リポーター 井上 公造 氏 他多数

【お申し込み方法】 ※申込期日:令和6年6月14日(金)

右のQRコードから申込フォームを開き、所属、氏名を入力して下さい。

<お問合せ先>

(株)日本旅行北海道 釧路支店

〒085-0027 釧路市仲浜町5番15号 電話: 0154-99-9460

担当: 近江谷・森田・山崎・高橋 受付時間: 平日10時～17時

お申込みは
こちらから

